



ロータリーに輝きを

R.I 会長 ゲイリー C. K. ホアン
第 2590 地区ガバナー 大野清一
Weekly No.2046 号



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

会長テーマ：快適なクラブライフと単純明快なクラブ運営の実施

会 長 細山勝三郎
副会長 小丸日出夫
幹 事 伊藤 稔
SAA 内藤 幸彦
会報委員長 長谷山 尚城

2014～2015
第 2066 回例会

平成 27 年 6 月 9 日

例会日 毎週火曜日 12:30 点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル精養軒
Tel (044) 711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル 402 号
Tel (044) 722-4331 Fax (044) 722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
HP http://www.kawanaka-rc.com

例会報告

開 会 点 鐘 小丸日出夫副会長
司 会 内藤幸彦 S A A
合 唱 「我らの生業」
お 客 様 紹 介 川口禮敬親睦活動委員長

<本日の欠席者>

市川 宏 会員 三木 治一 会員 成川幸治郎 会員
長谷川俊雄 会員 細山勝三郎 会員 小林 敏伸 会員
井上 裕司 会員 小島 満 会員 中田 泰光 会員
志村 修司 会員

ニコニココーナー

ゲストスピーカー ペン・セタリン 様	「カンボジア及び NGO CAPSEA の活動紹介」 ご紹介：田邊 進 会員
ゲスト 米山 元章 様	今年度会長 川崎北ロータリークラブ
ゲスト 横山 芳春 様	今年度幹事 川崎北ロータリークラブ
ゲスト 小林 正樹 様	今年度会長 川崎中原ロータリークラブ
ゲスト 高瀬 建夫 様	今年度幹事 川崎中原ロータリークラブ
ゲスト 石塚 勝 様	直前会長 川崎鷺沼ロータリークラブ
ゲスト オヴィング・リリー	ロータリー青少年交換学生

米山 元章様：今年度の退任の挨拶で参りました。一年間ありがとうございました。（川崎北 RC 会長）うございました。次年度もよろしくお願いいたします

横山 芳春様 す。

（川崎北 RC 幹事）

小林 正樹様：一年間大変お世話になりました。私ども大好きな中（川崎中原 RC 会長）RC さんへご挨拶に伺うことが大変嬉しく思います。

高瀬 建夫様 貴クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

（川崎中原 RC 幹事）

石塚 勝 様：本日は、8 月の帰国を前に、青少年交換学生サマ・イグ（川崎鷺沼直前会長）リーと一緒に礼のご挨拶に伺わせていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

細山勝三郎君：本日は、川崎北ロータリークラブ米山会長・横山幹事、川崎中原ロータリークラブ小林会長・高瀬幹事、青少年交換学生オヴィング・リリーさん、川崎鷺沼ロータリークラブ石塚様お出でくださりありがとうございます。申し訳ありませんが急用でお休みします。この一年間本当にご苦労様でした。

小丸日出夫君：ペンセタリン様、本日は当クラブにお出でいただき誠にありがとうございます。私たち年代の多くは、カンボジアに関しては長い内戦とポルポト政権の大量虐殺の歴史がすぐに思いおこされますが、最近民主化されて平和が戻り、特にアンコールワットの

今後のプログラム予定

6 月	プログラム名
第 3 例会 6 月 16 日	情報集会報告
第 4 例会 6 月 23 日	夜間例会（精養軒）点鐘 17:30 全員クラブ協議会 委員長退任挨拶
第 5 例会 6 月 30 日	理事役員退任挨拶

出席報告 渡邊新治出席委員長

会員数	出席	欠席	出席率	前々回修正出席率
44 名	34 名	10 名	89.47%	欠 7 名 MU2 名 97.37%

（対象外 6 名）

（対象外 6 名）

遺跡への旅行ブームになっていると聞いています。
私も一度は旅をしたいと思っております。今日の卓話
よろしくお願いいたします。

伊藤 稔君：①先日の多摩川美化活動に参加された会員の皆様ご
苦勞様でした。②本日は北ロータリー、中原ロータ
リーの会長・幹事様、鷺沼ロータリーの石塚様お忙
しいところありがとうございます。

伊藤 文治君：本日はご多忙の中ペンセタリン様、卓話を頂きあり
がとうございます。

廣山 宗一君：①暑い中、多摩川清掃ご苦勞様でした。②ペンセタ
リンさん卓話ありがとうございます。

川口 禮敬君：ペンセタリンさん卓話ありがとうございます。楽し
みに拝聴させていただきます。

市川 実君：ペンセタリン様、本日はよろしくお願いいたします。

金子 利昭君：ペンセタリン様、本日の卓話よろしくお願いいたし
ます。

鹿島 義久君：本日は下小田中地区の情報集会です。会場は前回と
同じところです。7 時より開催いたしますのでよろ
しくお願いいたします。

小山 政吉君：ペンセタリン様、ご多忙の中ありがとうございます。
卓話楽しみにしております。

田邊 進君：本日はカンボジアのペンセタリンさんを卓話者にお
迎えしました。どうぞよろしくお願いいたします。

渡邊 新治君：卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願い申
しあげます。

榎木 國義君：田邊進さんありがとうございました。妻と娘で上野
美術館に絵を見に行ってきました。

小泉 繁勝君：ペンセタリン様にはカンボジアの発展と教育に長い
間ご尽力され心より敬意を表します。

合計 17 件	3 万 1 千円
累計 709 件	95 万 5800 円

会長報告 小丸日出夫副会長

1. 地区より「第 11 回インターアクトクラブ海外研修報告
書」が届いております。回覧いたします。
2. 先般、卓話いただいた(株)三起 大原英生様（代表取締役）
よりお礼状およびお礼金の寄付の
明細が届いております。寄付は「川崎市ろう者協会」の
ために活用されていくとのことです。回覧いたします。

幹事報告 伊藤稔幹事

1. 例会変更
 - ・川崎とどろき 6 月 29 日（月） 夜間移動例会
点鐘 18：00 加賀料理 やまぐち（新丸子駅）
 - ・川崎中原 6 月 25 日（木） ファイナル例会 点鐘
18：30 ローストビーフの店 鎌倉山多摩川店

2. 会報受理

川崎とどろき R C ・川崎南 RC より届いております。回覧
いたします。

他クラブ会長・幹事 退任のご挨拶



＜川崎北ロータリークラブ 会長の米山元章様（左）と幹事の横山
芳春様（右）による退任のご挨拶＞



＜川崎中原ロータリークラブ 会長の小林正樹様（左）と幹事の高
瀬建夫様（右）による退任のご挨拶＞

ロータリー青少年留学生からのご挨拶



＜川崎鷺沼ロータリークラブ直前会長の石塚勝様によるロータリー
青少年留学生オヴィング・リリー様の紹介＞

この後、リリー様が日本での生活が非常に楽しかったと、上手に
なった日本語でしっかり話してくれました。その上で、最後に、リ

リーさんが「光陰矢のごとし」という諺を述べたことが大変、印象に残っています。 (会報委員長 長谷山 尚城)

卓話「東南アジア文化支援プロジェクトの活動」 ゲストスピーカー ペン・セタリン様



<NGO団体CAPSEAの活動について語るペン・セタリン様>

【学歴】

1954年11月16日 カンボジアの首都プノンペン生まれ
1973年7月 Yukanthor 高等学校卒業
1973年9月 プノンペン大学文学部フランス語学科
及び教育学部フランス語、クメール語
学科入学
1974年4月 日本文部省の国費留学生として来日、
東京外国語大学付属日本語学校に入学
1975年4月 東京学芸大学教育学部学校教育科入学
1979年3月 同大学教育学部学校教育科を卒業
1979年4月 同大学院教育学部教育心理学入学
1981年3月 同大学院終了
2009年学位所得、文学博士

【職歴】

1981-1983年 社会福祉法人セイワ川崎授産学園の指導員として勤務
1988年から2013年 大学書林アカデミーカンボジア語講師
1989年より2014年 大和市教育相談員
1992年～2005年 東京外国語大学カンボジア語講師
2000年4月～2004年 桜美林大学非常勤講師
2001年4月～8月 横浜国立大学カンボジア語非常勤講師
2004年4月～2008年3月つくば大学カンボジア語非常勤講師
2010年10月～現在 プノンペン大学教授

【主な論文・著書・翻訳】

「児童の絵画における遠近法」 修士論文
「教室における児童心理学」 (カンボジア語)
「カンボジア語テキストブック」(カンボジア語)
「カンボジア文学に於ける説話」(文部科学研究補助金)

「日本語－カンボジア語辞典」(共著メコン社)
「私は水玉のシマウマ」(日本とカンボジア文化比較)(講談社)
「アンコール・ワットの青空の下で」(カンボジア語) 1997年
シヌーク国王文学賞受賞作

「アンコール・ワットの青空の下で」(Terra Inc 出版)
「芥川龍之介、森鷗外短編集」のカンボジア語訳
(大同生命国際文化基金より出版・2001年7月)
「鏡花著夜叉が池、高野聖」のカンボジア語翻訳
(東南アジア文化支援プロジェクト基金出版・2001年10月)

【その他の活動】

NHK、テレビ朝日、朝日テレビ、郵政省通訳、翻訳、在日カンボジア人に対する救援や地域のボランティア支援
1991年4月 カンボジアの子供に教科書を送る運動
CAPSEA を創立
1995年10月 カンボジアのバンジブン村に女性自立センター、カンボジアの伝統織物研究保存会設立
「カンボジアから見た日本」という比較文化、「人権問題」などというテーマで各地で講演

【主な賞】

1995 TOYP大賞 外務大臣賞
1996 町田市市政25年記念賞
1997 良い都民賞・小さな親切賞
1997 シハヌーク文学賞
2010.7 日本国・外務大臣賞受賞
(日本・カンボジア相互理解促進活動)
2011 Prudential 賞受賞

【通訳歴】

外務省招聘客通訳
カンボジア各省大臣通訳(文化省、教育相、財務省等)
チア・シム上院議長
ウン・ホート前第1首相
ボバデヴィー文化大臣
チェン・ボン元文化大臣
ヌット・ナラーン元文化大臣
トル・ロアス教育大臣
UNESCO 関連国際会議通訳
大分一村一品運動国際会議
フンセン首相通訳
財務大臣通訳
ヘンサムリン下院議長通訳

など

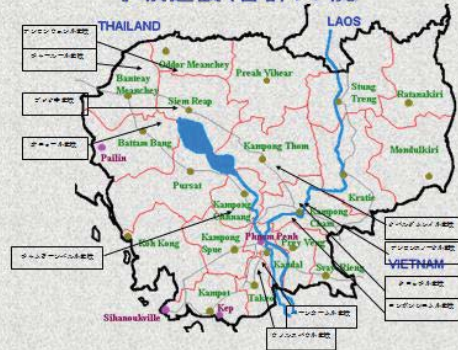
東南アジア文化支援プロジェクト の活動

略称:CAPSEA

ホームページ www.capsea.info/
CAPSEAで検索すれば出て来ます。

CAPSEAの活動

学校建設(合計11校)



CAPSEAの主な活動

- ・図書館および移動図書館の運営
- ・職業訓練による女性自立支援
縫製及びパーマ(1995年～2009年)
- ・子供に対する平和・道徳教育
- ・貧しい師範学校の学生に対する奨学金支給
2003年～2010年 計166名
- ・学校建設(計11校)
- ・学校の図書館への参考書寄贈
- ・日本の文学作品や出版物のカンボジア語への翻訳
- ・絵本の翻訳
- ・カンボジア語副読本の製作・配布(計15万冊)

建設された学校の一部



CAPSEAの活動

副読本の製作・配布



今まで14万冊印刷された副読本

小学校に対する図書の寄贈



本プロジェクトは**2007年**から開始され、年に**3校**、各校に**300冊**程度の図書を寄贈している

CAPSEAの活動

出版した数々の出版物



出版した本の一部

CAPSEAの活動

図書館・移動図書館



事務所に併設されている図書室で絵本を読んでいる子供

図書館・移動図書館活動



お寺の僧侶と協力し、村の
子供たちに本の読み聞かせ
を行っている



移動図書館用の車を僧侶に
貸し出して村を回っている（
僧侶と協力の学生たち）

<感想>

当日は予定していたDVDが機械の不調で流れないなどのトラブルもありましたが、ペン・セタリン様は、ご自身の体験などを語りながら、現状のCAPSEAの活動について熱く語って頂けました。

当日、会員からの寄附も行われ、ささやかながら、今後のCAPSEAの活動に役立てて頂ければ良いかと思っております。

（会報委員長 長谷山 尚城）

多摩川清掃活動



<例年行われている多摩川清掃ですが、今年は6月7日に行われました。細山会長以下、多くの会員が参加し積極的に活動を行いました>